

2004

10月

広報

つるが

平成16年9月14日発行



敦賀まつり
(10月14日)



今月の内容

- 自分たちのまちを
自分たちの手で守ろう!・・・2~3
- 若狭路もてなし「食」フェアinつるが
&つるが観光物産フェア2004・・・4~5
- 「奥の細道」つるが芭蕉紀行・・・6
- 子ども議会・・・7
- 街角スケッチ・・・8~9
- おしらせほか・・・10~18

No.752

R100 再生紙を使用
しています

10月11日～20日は「安全安心まちづくり推進週間」

敦賀市安全で安心なまちづくり

自分たちのまちを

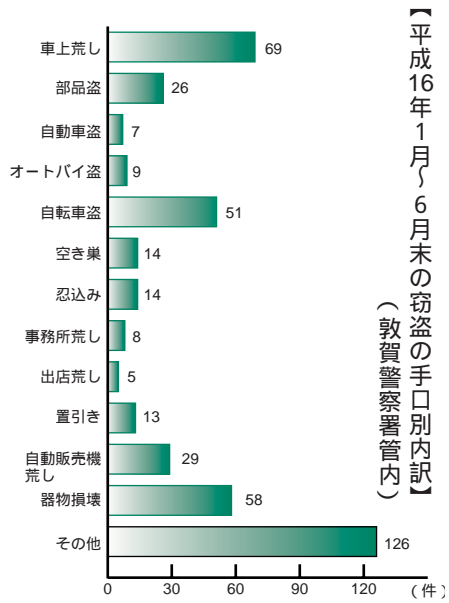
自分たちの手で守ろう！

住民の連帯で犯罪者を遠ざけようと、地域ぐるみの防犯活動が高まっています。犯罪者が恐れるのは、住民の視線です。地域で声を掛け合って、死角や暗がりにも犯罪を企む者に「ここでの犯行は無理だ」と思わせる、スキのないまちにしましょう。

安全安心まちづくり実践教室を開催していきます

敦賀市防犯隊が、県から「安全安心センター」の指定を受け、地域の防犯活動の中核を担って活動していきます。今年度は、地域住民の防犯意識の高揚と家庭での防犯対策の推進を図るため、各地区単位で「安全安心実践教室」を開催していきます。日程等は詳細が決まりました、広報つるがなどでお知らせします。

敦賀市防犯隊とは・・・市長から任命を受けた10支隊・全103人が、おおむね地区ごとに分かれて活動しています。活動内容 夏期海浜警備、年末警戒、各種イベントに伴う雑踏警備、行方不明者等の捜索など



県から9月中旬に「防犯マニュアル」が全世帯配布されます

福井県内の犯罪の傾向と対策が分かりやすく載っています。

左のグラフは敦賀市の街頭犯罪等の発生状況です。乗り物に関する犯罪やガラス破りによる侵入が多発しています。配布された防犯マニュアルを参考に、防犯を心掛けてください。

一人ひとり、防犯を心掛けましょう



敦賀警察署生活安全課長 小林善司

敦賀市内では、乗り物に関する犯罪や侵入盗が多発しています。

車上ねらい、自動車盗、オートバイ盗、自転車盗にあわないためにも、「車内に物を置かない」「しばらくの間でもカギをかける」「二重ロックをする」を心掛けましょう。

空巣巣、忍込みなどの対策としては、外出時や就寝時の戸締りはもとより、補助錠の取り付けなどが効果的です。

また、万引きがまだ日常的に発生しています。万引きをしたり、自転車を盗んだりしても「叱られるだけ」といった誤った考え方が、子どもさんに見つけられます。家庭で、子どもさんに「万引きなどは犯罪である」ということをしっかりと教えてあげてください。

- 【用語説明】
- *1 空巣巣 不在の住宅に侵入し、金品を盗むこと
 - *2 忍込み 夜間の就寝時に住宅に侵入し、金品を盗むこと

自主防犯活動 団体の紹介

本町2丁目では昨年から子ども会で「少年防犯隊」を結成し、夏休み期間中夜回りを実施しています。今年も7月26日に出発式が行われ、区長会と子ども会が協働して、自主防犯を呼びかけました。この夜回りをすすむきっかけなどについて、池端区長にお話を伺いました。

昨年、敦賀でも強盗が入り金庫が盗まれるという事件がありました。それを聞いて、敦賀警察署で防犯の指導をしていただきました。そして、去年の夏に初めて少年防犯隊を結成し、



夜回りをする子どもたち

安全で安心なまちづくりの一環として、子ども会の夜回りを実施しています。

子ども会には、小学校1年生から中学校3年生までの子どもたちがいます。夜回りは週に2回実施し、15人ぐらいの子どもたちが参加しています。

この町内には機関車のある公園があるんですが、機関車の周りや植え込み、そして近くの空家などは夜になると真っ暗です。そういう悪条件が重なって、夜は非常に物騒なところになるんです。



小さい時から防犯の意識を 池端武雄 本町2丁目区長

子どもたちにも小さいながらも防犯の意識を強く持つてもらおうということで、夏休みを利用してこの夜回りを始めました。

郷駐在所の方に連絡するようになっていっています。そういう連携プレーはとれるようにしています。

みんなで協力しあって

泉ヶ丘町区長 木村雅一



泉ヶ丘町内でゴミの不法投棄や車上荒し等が多発したため、今年7月6日から町内有志で夜回りを始めました。この夜回り隊は、先

日頃の「福井マイタウンパトロール事業」の指定を受けました。この活動について、木村区長にお話を伺いました。

泉ヶ丘町内では、不法投棄を発見して、すぐに警察と市役所に連絡しました。警察から、不法投棄のあった周辺が暗いという指導があったので、市役所に街灯をつけて欲しいとお願いしました。また、区民には、まちの安全を守るために有志による巡視を行いたいと、協力をお願いしました。パトロールは2人1組で夜8時30分から行いますが、7月は17人の参加でした。8月に入ると初めての人の参加もあり、28人の参加がありました。ご夫婦で参加してくれている人もいます。



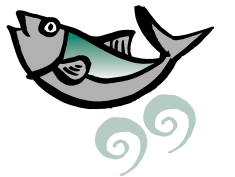
2人1組でパトロール

この区は非常に広く起伏があり、まして家が密集しているわけではないので、不法投棄の防止とか防犯ということではあまり良い条件でないんですね。パトロールすることによって、みんなにそういう認識を持ってもらい、安全意識を高揚していくと頑張っています。そんなことで、だんだん巡視に参加してくれる人も増えてきました。

食 祭 海 道 若狭路

若狭路もてなし「食」フェア in つるが & つるが観光物産フェア 2004

つるがみなと浪漫



らまゆ
にぎわひ
とれたて収穫祭

とき 10月15日(金) 17時~20時 (前夜祭)
16日(土) 10時~20時
17日(日) 10時~17時
ところ 金ヶ崎緑地、赤レンガ倉庫、きらめきみなと館

若狭路みなと収穫祭

会場 金ヶ崎緑地

若狭路港祭ステージ

15日(金) 前夜祭コンサート



ゲスト 松崎しげる

16日(土) 料理ショー



ゲスト 神田川俊郎

17日(日) 中国雑技・子ども芸能・若狭路ダンスカーニバル など
健康と食トーク



ゲスト 有森裕子
リクルートA.C所属

韓国舞踊・子ども芸能 など

フードカーニバル

16日(土)

ジャンボ寿司作り、つるが大鍋ふるまい(先着500人)



17日(日) 日本海鮮魚セリ市 など

若狭牛豪快バーベキュー(先着500人)
つるが大鍋ふるまい(先着500人)、日本海鮮魚セリ市 など

遊びの王国

16日(土) 17日(日) 17時まで
子ども遊具コーナー(フワフワランドなど)

フリーマーケット

16日(土) 17日(日) 17時まで

「みんなでみなど」

フリーマーケット

あなたも参加してみませんか?

参加者募集

申込み 9月30日(木)まで

申込先 T.D.Rサービス(株)

フリーマーケット係

☎20・0300

つるが観光物産フェア

2004

会場 きらめきみなと館

16日(土)~17日(日)

産直ゾーン

全国産直フードパザール
敦賀市にゆかりのある全国の都市から産地直送の特産品を一箇所に集め、展示・販売



若狭路産直レストラン
若狭路8市町村の自慢料理を販売
全国産直レストラン
市内の自慢料理や敦賀にゆかりのある全国の都市の自慢料理を販売

若狭路・グルメ探訪ゾーン

若狭路産直フードパザール
若狭路8市町村の産地直送の自慢の品を展示・販売
若狭路グルメマップの展示
敦賀市を中心とした若狭路の魅力パネル等で展示
若狭路グルメファン倶楽部
若狭路ゆかりの著名人による好きな若狭の味についてのメッセージを展示

若狭路グルメミュージアム

会場 赤レンガ倉庫

16日(土)~17日(日)

若狭路 食の歴史展示
環日本海(中国・韓国・ロシア) 食の歴史展示

若狭路こだわり道場

ちくわ作り体験
魚チャレンジスクール
(17日のみ) など
ふるさとキッチンスクール
敦賀市や若狭路の伝統料理やふるさとの味を学びます。



内容につきましては、多少変更になる場合がありますので、ご了承ください。

問合せ

若狭路もてなし「食」フェア開催実行委員会
つるが観光物産フェア開催実行委員会
(商工観光課内) ☎22・8128

シャトルバスを運行します

会場周辺は駐車場が少ないため、川崎・松栄岸壁(旧フェリーターミナル前)に駐車場を設け、会場までシャトルバスを運行します。ご利用ください。
16日(土) 9時30分~20時
17日(日) 9時30分~17時
15分間隔で運行

平成18年秋のJR直流化に向けて！ 敦賀港線に「SL敦賀きらめき号」が走ります

16日(土)~17日(日)
JR敦賀駅~敦賀港駅間を1日3往復運転
運賃料金(運賃+指定席料金:片道1人当たり)
大人(中学生以上) 450円
子ども(小学生) 220円
事前にきっぷをお買い求めください。
問合せ まちづくり推進室 ☎22-8194
JR敦賀駅みどりの窓口 ☎22-0004

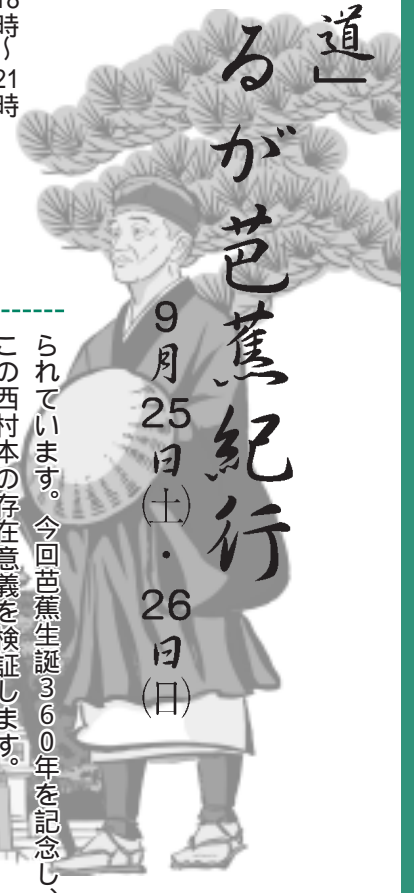


● 商店街連携イベント ~ お楽しみ抽選会 ~ の方は期間中に会場で抽選ができます。
● 中心市街地の「商店街連携イベントお楽しみ抽選会参加店」の表示のあるお店で、10月1日(金)~17日(日)(午前中)に商品をお買い上げの方
● 「つるが観光物産フェア2004」会場で特産品等をお買い上げいただいた方

「奥の細道」

つるが芭蕉紀行

9月25日(土)・26日(日)



第2回全国俳句大会

吟行会① (要申込み)
 と き 9月25日(土) 18時~21時
 ところ 氣比神宮

吟行会② (要申込み)
 買物客で賑わう朝市を吟行の場とします。第3日曜日ではありませんが、特別に朝市を開催します。
 と き 9月26日(日) 8時~11時
 ところ 晴明の朝市会場
 投句料 1,000円

吟行会 と は両方参加できます。ただし1人2句まで。投句の締め切りは、26日(日)正午、市民文化センターとします。

和のしらべコンサート
 尺八とシンセサイザーのコラボレート。会場を幻想空間に誘います。
 と き 9月26日(日) 13時~13時25分
 ところ 市民文化センター

芭蕉生誕360年記念シンポジウム
 敦賀には、「奥の細道」の原本が存在します。別称「西村本」と呼ばれ、今日まで大切に伝え

られています。今回芭蕉生誕360年を記念し、この西村本の存在意義を検証します。
 と き 9月26日(日) 13時30分~14時50分
 ところ 市民文化センター

第2回全国俳句大会
 事前投句と当日投句の入賞作の発表、および表彰式を行います。
 と き 9月26日(日) 15時~17時
 ところ 市民文化センター

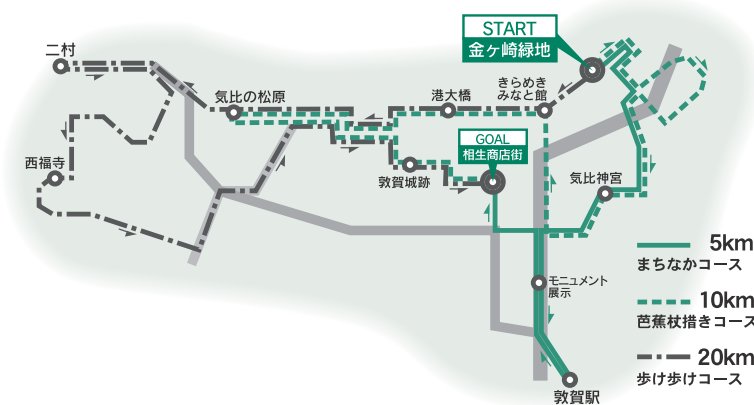
選者 高濱朋子・星野麥丘人・中山純子・星野高士・川上季石・中川志帆・岩永草溪・野上山椒子・小林一村の各氏

賞 大会長賞、福井県知事賞、敦賀市長賞をはじめ多数。

事前投句の受け付けは終了しました。

芭蕉探訪ウォーク

【コース概要】



芭蕉ゆかりの史跡や敦賀の観光ポイントを巡り歩くことで、郷土の歴史・風景・文化を肌で感じながら健康増進を図ります。また、希望者は、コース途中で俳句を詠んでいただけます。

と き 9月26日(日) 9時~15時30分
 集合場所 金ヶ崎緑地

参加費 無料 (要申込み)
 受付 9時~10時

子ども議会



本会議



本会議



事前研修(清掃センター)



事前研修(RCN)

平成16年度子ども議会を8月11日に開催しました。これは平成8年度から隔年で開いているもので、今年度は市内の小学校6年生、34人が参加しました。

2日間の事前研修を行った子どもたちは、普段疑問に思っていることや研修で感じたことをもとに一人ひとりが質問を考え、本会議に臨みました。

子ども議員質問
 市町村合併をすると、その街の将来や暮らしている住民の生活にどんな影響が及ぶのですか。

回答
 いくつかの市町村が合併して1つになると、市長、町長、村長、そして助役、収入役をはじめ、議会の議員、役所に働く職員の数も減らすことができます。また、それぞれの市町村で行っていた仕事を統合したり、別々に造っていた施設なども共同で有効に使えることにより、お金を節約できます。そして、まちが大きくなると、イメージが上がりが工場や企業なども来てもらいやすくなり、若い人たちの働く場所も増やすことができます。今までのまちづくりを振り

返りながら、今から50年後、自分たちの住んでいるところをどのようにしていくかなどを考え、議論しあい、結論を出していくことが大切であり、合併問題は避けて通れない課題となっています。

子ども議員質問
 清掃センターの今ある埋立地がいつぱいになると、今後どこにつくる予定はありますか。

回答
 清掃センターの横にある最終処分場(燃やした灰をかためて捨てる場所)は、あと3年でいっぱいになります。現在新しい埋立地の建設に向けて準備を進めています。将来的には最終処分をする量が減らせる焼却炉も開発されているようですので、研究して少しでもゴミが減るように努力していきたい。

子ども議員質問
 学校にクーラーを付けてもらえませんか。

回答
 成長期の皆さんが、冷房のあたりすぎになると、健康面から考えてもよくないと思います。また、全部の教室にクーラーを付けようとする、大変なお金がかかります。暑さに負けず、勉強や体力づくりががんばって欲しいと思います。

高齢者訪問
8月31日



敬老の日を前に、高齢者訪問が行われました。先日満100歳の誕生日を迎えられた増田久枝さん（相生町）のお宅へは河瀬市長が訪れ、お祝い状などを贈って長寿をお祝いしました。増田さんは、食べ物の好き嫌いをせず、規則正しい生活で健康を維持しているようで、かつての流行歌をよく口ずさむほどお元気に過ごされています。

インターハイ入賞報告
8月17日



敦賀高校陸上部の選手が、市役所で河瀬市長にインターハイの入賞報告をしました。陸上男子は総合準優勝。また小林翼選手（2年）が男子円盤投げで見事優勝。熊谷啓之選手（3年）が男子砲丸投げで2位に、野村有香選手（2年）が女子100mハードルで6位に入賞しました。河瀬市長は「今度は世界を目指してがんばってください」と健闘をたたえました。

敦賀市総合防災訓練
8月29日



9月1日の「防災の日」を前に、粟野中学校グラウンドで総合防災訓練が行われました。粟野地区ほか消防や自衛隊など16機関、およそ1,500人が参加。地震による家屋の倒壊や火災などを想定し、消火器やバケツリレーによる初期消火訓練や救出・救護訓練などが行われました。また、はしご車による救助や県の防災ヘリコプターによる空からの救助も行われました。福井豪雨など身近に自然災害も起きており、参加者たちは真剣な表情で訓練に取り組んでいました。



中池見検討協議会
8月17日



中池見湿地の保全や活用方法などを話し合う中池見検討協議会が発足しました。協議会は学識経験者、関係機関・市民団体の代表者と市職員の計20人の委員で構成され、現地視察を含め、年度内に計3回の会合を予定しています。初会合では、これまでの経緯についての説明を受けた後、中池見の今後のあり方についての提言をまとめるため、各委員がそれぞれの立場からの意見を交換し合いました。

とうろう流しと大花火大会
8月16日



日が暮れ始めると松原海岸では読経が始まり、次々ととうろうが流されていきました。6,000個のとうろうがゆっくりと沖へ流れていく中、花火大会が盛大に開催されました。今年は、アテネオリンピックにちなんだ五輪の花火が打ち上げられ、また、大きな花火が連続で打ち上がると、観客からは大きな歓声や拍手が起りました。

街角
エスケッチ

あなたが写っていたら、ご連絡ください。写真を差上げます。 広報広聴課 ☎22-8112

サイエンスワールド
8月7～8日



小中学生に楽しく科学を学んでもらうイベント、サイエンスワールド2004が開催されました。一番人気は世界最大のカブトムシ「ヘラクレスオオカブト」の展示で、子どもたちだけでなく、お父さんたちも夢中になって観察していました。昆虫展のほか、科学クイズや実験ステージ、ロボットショーなども催され、子どもたちは楽しい夏の思い出を作りました。

